

日中笹川医学協カプロジェクト 同学会事業 国内研修 短期診療技術研修(超音波)

実施期間:2015年10月16日～10月18日

実施場所:西安交通大学第一附属病院

出張者:平岡 眞寛(日中笹川医学協カPWG委員)

梅岡 成章(大阪赤十字病院 放射線科副部長)

太田 晶子(日中医学協カ職員)

研修实施校 西安交通大学第一附属医院



講演会場





開講式 王茂徳院長

プログラム

中日笹川合作项目
2015年超声培训班

培训班日程		
2015-10-16	8:30-10:30	腹部疾病超声诊断 杨一林教授
2015-10-16	10:30-12:30	冠心病及心肌病超声诊断 郑敏娟教授
2015-10-16	14:00-16:00	临床随机实习
2015-10-17	8:00-10:00	产前超声检查时机内容 韩臻教授
2015-10-17	10:00-12:00	颈部血管超声 魏炜教授
2015-10-17	14:00-16:00	乳腺疾病超声诊断 赵巧玲教授
2015-10-17	16:00-18:00	超声心动图学-先心 张涛教授
2015-10-18	8:00-10:00	甲状腺疾病超声诊断 杨锦茹教授
2015-10-18	10:00-12:00	介入超声 阮丽娟教授

国家卫计委国际司
西安交大一附院超声科
2015年10月16日

講演 梅岡 成章先生

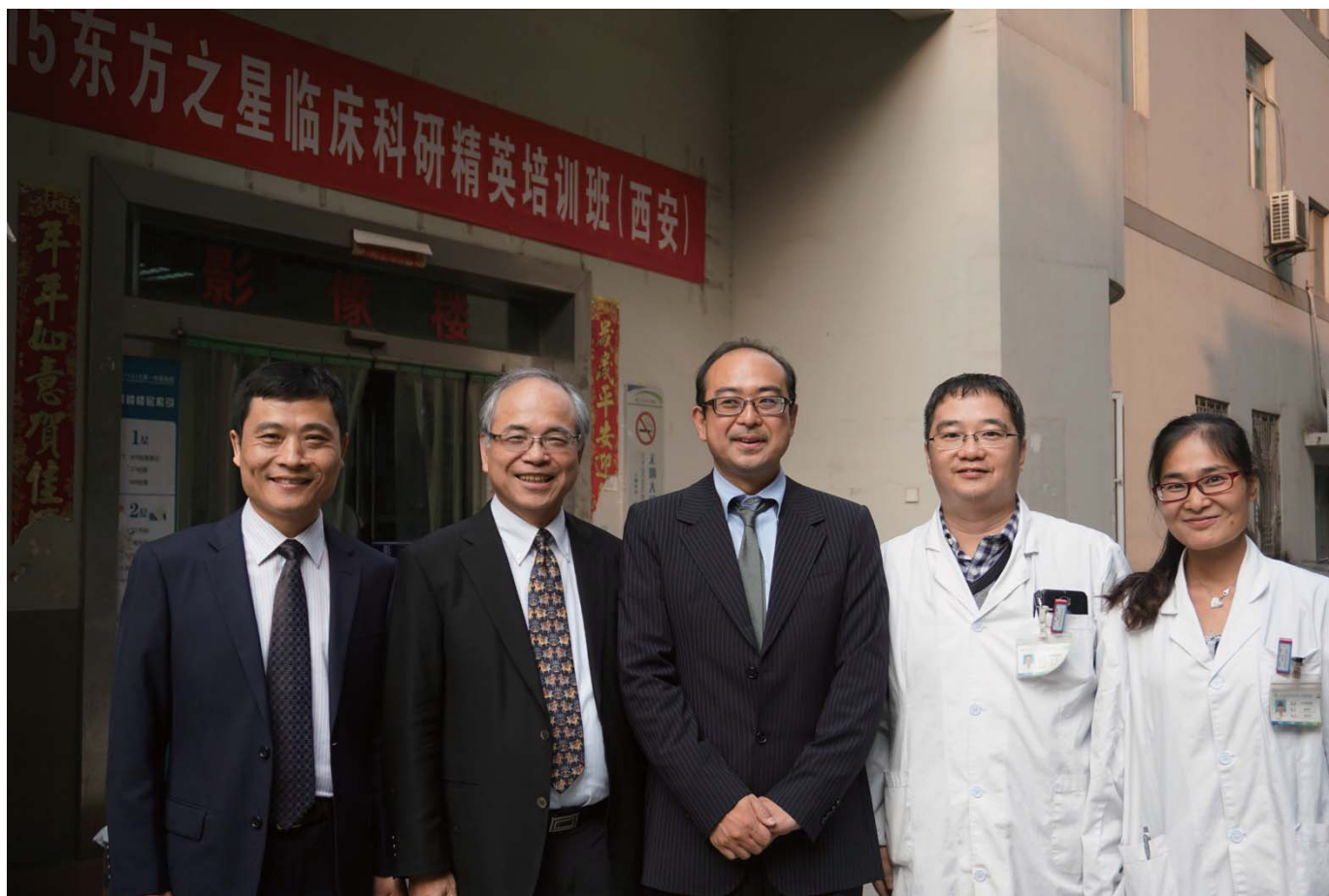
超音波検査-日本での一般的な検査事例



研修風景



西安交通大学第一附属医院参观



阮骊韬教授 平岡教授 梅岡先生 牛剛 徐貴平(第30期笹川生)

核医学科を参観



项目活动报告

活动名称： 中日笹川合作项目 2015 年超声培训班																																									
时间： 2015.10.16-2015.10.18	人数： 10																																								
地点： 西安交通大学第一附属医院	指导老师：阮骊韬																																								
报告人： 阮骊韬	期别： 手机： 13572815126																																								
单位： 西安交通大学第一附属医院	邮箱：ruanlita@163.com																																								
培 训 内 容	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">2015-10-16</td> <td style="width: 15%;">8:30-10:10</td> <td style="width: 50%;">腹部疾病超声诊断</td> <td style="width: 20%;">杨一林 教授</td> </tr> <tr> <td>2015-10-16</td> <td>10:10-11:00</td> <td>急诊超声诊断</td> <td>平岗真宽 教授</td> </tr> <tr> <td>2015-10-16</td> <td>11:00-12:30</td> <td>冠心病及心肌病超声诊断</td> <td>郑敏娟 教授</td> </tr> <tr> <td>2015-10-16</td> <td>14:00-16:00</td> <td>临床随机实习</td> <td>西安交大一附院</td> </tr> <tr> <td>2015-10-17</td> <td>8:00-10:00</td> <td>产前超声检查时机内容</td> <td>韩 臻 教授</td> </tr> <tr> <td>2015-10-17</td> <td>10:00-12:00</td> <td>颈部血管超声</td> <td>魏 炜 教授</td> </tr> <tr> <td>2015-10-17</td> <td>14:00-16:00</td> <td>乳腺疾病超声诊断</td> <td>赵巧玲 教授</td> </tr> <tr> <td>2015-10-17</td> <td>16:00-18:00</td> <td>超声心动图学-先心</td> <td>张 涛 教授</td> </tr> <tr> <td>2015-10-18</td> <td>8:00-10:00</td> <td>甲状腺疾病超声诊断</td> <td>杨锦茹 教授</td> </tr> <tr> <td>2015-10-18</td> <td>10:00-12:00</td> <td>介入超声</td> <td>阮骊韬 教授</td> </tr> </table>	2015-10-16	8:30-10:10	腹部疾病超声诊断	杨一林 教授	2015-10-16	10:10-11:00	急诊超声诊断	平岗真宽 教授	2015-10-16	11:00-12:30	冠心病及心肌病超声诊断	郑敏娟 教授	2015-10-16	14:00-16:00	临床随机实习	西安交大一附院	2015-10-17	8:00-10:00	产前超声检查时机内容	韩 臻 教授	2015-10-17	10:00-12:00	颈部血管超声	魏 炜 教授	2015-10-17	14:00-16:00	乳腺疾病超声诊断	赵巧玲 教授	2015-10-17	16:00-18:00	超声心动图学-先心	张 涛 教授	2015-10-18	8:00-10:00	甲状腺疾病超声诊断	杨锦茹 教授	2015-10-18	10:00-12:00	介入超声	阮骊韬 教授
2015-10-16	8:30-10:10	腹部疾病超声诊断	杨一林 教授																																						
2015-10-16	10:10-11:00	急诊超声诊断	平岗真宽 教授																																						
2015-10-16	11:00-12:30	冠心病及心肌病超声诊断	郑敏娟 教授																																						
2015-10-16	14:00-16:00	临床随机实习	西安交大一附院																																						
2015-10-17	8:00-10:00	产前超声检查时机内容	韩 臻 教授																																						
2015-10-17	10:00-12:00	颈部血管超声	魏 炜 教授																																						
2015-10-17	14:00-16:00	乳腺疾病超声诊断	赵巧玲 教授																																						
2015-10-17	16:00-18:00	超声心动图学-先心	张 涛 教授																																						
2015-10-18	8:00-10:00	甲状腺疾病超声诊断	杨锦茹 教授																																						
2015-10-18	10:00-12:00	介入超声	阮骊韬 教授																																						
成 果 (亮 点)	<p>在这短短的三天里，通过八位教授对各个专题的讲解，使大家得到一定的提升：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 培训目为县级医院 5 年经验医师的培训，所以进行了腹部超声的基本培训，同时，又兼顾部分学员经验丰富的特点，进行了乳腺、甲状腺、介入超声的专题培训，点面兼顾，受到较好的反响。 2. 不同于日本的超声专业，我国超声转移为一独立的专业，包括腹部、心脏等。所以，我们安排了产前检查以及心脏超声的内容，更符合我国的国情以及学员的需求。因为大部分县级医院超声科要求超声医生必须完成所有的超声检查技术。 3. 安排了半天 4 小时的跟机实习，使学员对讲课的内容有一个感性认识，同时对三家医院开张的一些基层医院未开展的工作比如超声介入、弹性成像、下肢血管检查等有一定的感性认识和提高。 																																								
建 议	<ol style="list-style-type: none"> 1. 有些学员反映有些内容过于基础，主要是由于开班前未将讲课内容下发目标医院，医院可以根据讲课内容有针对性推选学员。 2. 以后可以让学员自带特殊病例，走上讲台，大家共同分析学习，老师点评，提高讲课的趣味性，增加讲课的深度。 																																								

事業報告

事業名称: 日中笹川医学協力プロジェクト 2015 年超音波研修班	
日時: 2015.10.16-10.18	受講者数: 10 名
場所: 西安交通大学第一附属医院	指導教官: 阮驪韜
報告者: 阮驪韜	期: 携帯電話: 13572815126
所属機関部署名: 西安交通大学第一附属医院	E-mail: ruanlitao@163.com
研修内容	<p>2015.10.16 08:30-10:10 腹部疾病超音波診断 楊一林教授</p> <p>2015.10.16 10:10-11:00 超音波検査 梅岡成章部長 日本での一般的な検査事</p> <p>2015.10.16 11:00-12:30 冠状動脈性硬化症と心筋 鄭敏娟教授 梗塞の超音波診断</p> <p>2015.10.16 14:00-16:00 臨床実習 西安交通大学附属第一医院</p> <p>2015.10.17 08:00-10:00 産前超音波検査について 韓臻教授</p> <p>2015.10.17 10:00-12:00 頸部血管の超音波診断 魏煒教授</p> <p>2015.10.17 14:00-16:00 乳腺疾病の超音波診断 趙功玲教授</p> <p>2015.10.17 16:00-18:00 超音波心電図 張涛教授</p> <p>2015.10.18 08:00-10:00 甲状腺疾病の超音波診断 楊錦茄教授</p> <p>2015.10.18 10:00-12:00 超音波介入について 阮驪韜教授</p>
成果	<p>この3日間という短い期間に、8名の教授が各専門の領域について講義を行った。受講生は成果を得られたと考える。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 研修の対象は県級の病院で5年経験のある医師であるので、腹部超音波の基本トレーニングを行った。又、一部の経験豊富な受講生を考慮し、乳腺、甲状腺、介入超音波のトレーニングをも行った。各々の要求に応えたので比較的良い反応を得た。 2. 日本の超音波領域と違って、中国の超音波は腹部、心臓をも包括する独立した領域であるので、産前検査及び心臓超音波の内容をも含めた研修とし、中国の国情と受講生の要求に一致した研修を行った。多くの県級の病院では超音波科の医師は全ての超音波検査技術を持っていることを求められている。 3. 半日(4時間)の実習を設定したことで、受講生の講義内容に対する感じ方が実感を持つようになった。講演者の所属3医院が行っていて、基層医院がおこなっていない、超音波介入、組織弾性イメージング、下肢血管検査等については、より明確な実感を得、認識が向上したと考えられる。
提案	<ol style="list-style-type: none"> 1. 受講生の中には、研修の内容はあまりにも基礎的であるという認識を持ったものがいた。これは、開講前に研修の内容を対象病院に知らせしていないからで、研修内容を正確に伝えることができれば、それにあった受講生を病院が選択することができる。 2. 今後は各受講生が特殊な症例を持ち寄り、発表する形をとることを提案する。受講生皆が協力して症例を分析、研究し教師が評価をすることで講義の面白さを高め、深度も深まると考えられる。

日中笹川医学協カプロジェクト 同学会事業 国内研修 短期診療技術研修(腹腔鏡)

実施期間:2015年11月8日～11月21日

実施場所:中南大学湘雅医院

出張者:日比 紀文(医療協力事業委員)

阿部 展次(杏林大学医学部外科 准教授)

茅野 芽以子(日中医学協会職員)

開講式



講師陣と受講者



研修風景



講演 日比 紀文教授

膵・胆道内視鏡 -診断・処置・治療-



講演 黄江生主任教授

胃癌におけるマイクロサージャリー治療



講演 阿部 展次准教授

日本における腹腔鏡外科手術 一学会と杏林大学の取り組み、トピックスー





国家卫生和计划生育委员会标志



Supported by



日本財団
THE NIPPON
FOUNDATION



中南大学湘雅二医院
微创外科
MINIMAL INVASIVE SURGERY

中日笹川医学合作项目 腹腔镜实用技术骨干人才培训班

讲 义

主办单位 国家卫生和计划生育委员会
日本财团

执行单位 笹川医学奖学金进修生同学会

承办单位 中南大学湘雅二医院

2015年11月8日——2015年11月20日

目 录


- 1、胃癌的微创外科治疗.....黄江生 1
- 2、腹腔镜下再次胆道手术的技巧.....王群伟 4
- 3、腹腔镜下保留脾脏胰体尾切除术.....王群伟 8
- 4、普外微创讲座系列-肝胆胰及代谢外科刘 威 12
- 5、完全腹腔镜胃癌根治术消化道重建.....段伦喜 32
- 6、腹腔镜直肠癌根治术要点讨论.....段伦喜 38
- 7、腔镜甲状腺手术技巧 宫 毅 44
- 8、安珂乳腺微创旋切手术经验交流 张磊屹 51
- 9、微创手术室管理.....肖 静 57
- 10、基本腔镜技能培训.....64

项目活动报告

活动名称：腹腔镜骨干人才实用技术培训班	
时间：2015年11月8日至2015年11月20日	人数：9人
地点：中南大学湘雅二医院	指导老师：黄江生
报告人：宫毅	期别：第三期
单位：中南大学湘雅二医院微创外科中心	手机：13574848969
	邮箱：gongyi@126.com
培 训 内 容	<p>1. 普通外科常用腹腔镜技术专题讲座：（腹腔镜胃癌根治术的要点及手术技巧，一体化手术室的使用和管理，腹腔镜下再次胆探手术的技巧，腹腔镜下保留脾脏胰体尾切除术，肝胆胰肿瘤的微创治疗体会，肝胆胰及代谢外科微创交流，腔镜甲状腺手术要点及技巧，腹腔镜直肠癌根治术要点讨论，完全腹腔镜胃癌根治术消化道重建，安珂乳腺微创旋切手术经验交流，腹腔镜手术疑难情况处理）</p> <p>2. 腹腔镜机械模拟器模拟训练（常规夹持、传递、分离、剪切、缝合）</p> <p>3. 腹腔镜电子模拟器模拟训练（基本操作训练以及腹腔镜胆囊切除术）</p> <p>4. 腹腔镜动物模拟手术（腹腔镜猪胆囊切除术，腹腔镜猪脾脏切除术，腹腔镜猪胃切除术，腹腔镜猪肠切除吻合术，腹腔镜猪肝叶切除术）</p> <p>5. 腹腔镜手术现场观摩（腹腔镜胃癌根治术、腹腔镜结直肠癌根治术，腹腔镜腹股沟疝无张力修补术，腹腔镜胃旁路手术，腹腔镜肝叶切除术，腹腔镜胆囊切除术，腹腔镜胆道探查T管引流术，腔镜甲状腺良恶性肿瘤切除术，乳腺良性比改变安珂刀旋切术、ERCP相关手术等，三镜或双镜联合手术）</p>
成 果 （ 亮 点）	<p>1. 系统性：本期培训从腹腔镜操作基本理论讲述、腹腔镜机械模拟操作、腹腔镜电子模拟操作、腹腔镜动物手术、腹腔镜手术观摩、腹腔镜相关专业学术讲座、专科答疑，让学员从最基本的开始，直至目前学科最前沿的手术观摩全景覆盖；</p> <p>2. 全面性：本期中普通外科学中除移植外各学科，包括肝胆胰腺微创、胃肠微创、乳腺甲状腺微创、代谢微创等均有涉及；</p> <p>3. 个体性：培训开班前及进行学员基本情况摸底调查，了解各个学员的基本情况，包括职称、腹腔镜基础、学习目的等，在培训过程中注重个体化培训，效果良好；</p> <p>4. 实战性：除了直接上台外，所有模拟操作包括机械模拟、电子模拟、动物模拟均由学员自己操作，手术观摩时进行现场直播，和主刀医师可进行现场互动，让学员亲身体会手术现场；</p> <p>5. 可重复性：所有训练均具备可重复性，在模拟训练中，对于训练效果不佳的学员，可以重新再来；我院有非常充分的病源，同一术式可以进行多次演示学习；</p> <p>6. 互动性：从专题讲座到模拟训练，再到手术观摩，再到专科答疑，所有培训过程均随时可由学员提问，和教员进行互动。</p>
建 议	<p>培训结束后学员进行问卷反馈，有如下建议：</p> <p>1. 希望进手术室和老师同台手术；</p> <p>2. 希望能安排几次科内疑难病例查房。</p> <p>由于时间问题，我们已经充分利用，如果有可能，同学会是否可以安排部分有主观意愿的学员在培训后来我院短期进修。</p>

事業報告

事業名称: 腹腔鏡リーダー人材実用技術研修班	
日時: 2015年11月8日-11月20日	受講者数: 9名
場所: 中南大学湘雅第二附属医院	指導教官: 黄 江生
報告者: 宮 毅	期: 携帯電話: 13574848969
所属機関部署名: 中南大学湘雅二院 微創外科中心	E-mail: gongyi@126.com
研修内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 普通外科常用腹腔鏡技術講座: (腹腔鏡による胃癌の根治術の要点及び一体型手術室の使用と管理方法について、腹腔鏡下の胆嚢総管探查手術の技術、腹腔鏡下の脾臓脾体尾切除術、肝胆腫瘍のマイクロサージャリーの体得、肝胆脾及び代謝外科のマイクロサージャリー交流、腹腔鏡甲状腺の要点及び技術、腹腔鏡直腸癌根治術の要点の討論、腹腔鏡の胃癌根治術と消化道再建、アンカー乳腺マイクロサージャリー旋切手術の経験交流、腹腔鏡手術における難題の処理) 2. 腹腔鏡モデルを使用した模擬訓練(規範的なクリッピング、伝達、分離、切除、縫合) 3. 腹腔鏡電子モデルを使用した模擬訓練(基本操作訓練及び腹腔鏡胆嚢切除術) 4. 腹腔鏡動物モデル手術(腹腔鏡豚胆嚢切除術、腹腔鏡豚脾臓切除術、腹腔鏡豚胃切除術、腹腔鏡豚腸切除縫合術、腹腔鏡豚肝葉切除術) 5. 腹腔鏡手術参観(腹腔鏡胃癌根治術、腹腔鏡結直腸癌根治術、腹腔鏡胆嚢切除術、腹腔鏡胆道探查 T 管引流術、腹腔鏡甲状腺良悪性腫瘍切除術、乳腺良性病変 Encor 切除術、ERCP 関連手術等、Three lens or Double combination therapy 等)
成果	<ol style="list-style-type: none"> 1. 系統性: 本研修は、腹腔鏡操作の基本理論の講義から、腹腔鏡機器モデルの操作、腹腔鏡電子モデルの操作、腹腔鏡動物モデル、腹腔鏡手術見学、腹腔鏡関連学術講座、質疑応答等を含んでいるので、受講生は基本から最前線の手術まですべてを網羅している。 2. 領域: 本研修は普通外科の移植外科以外の肝胆脾臓、胃腸、乳腺甲状腺、代謝甲状腺等の多領域に涉って行われた。 3. 個別対応: 研修開始前に受講生の基本状況調査を行い、受講生の基本状況、職稱、腹腔鏡の基礎があるかどうか、受講の目的を調査し、研修の過程で個別に対応したので、効果があがった。 4. 実践力: 直接手術を行う以外のすべてのモデル実習、つまり器械モデル、電子モデル、動物モデルを受講生が自ら行い、手術参観においては、執刀医師と同時に手術を体験することで、身を持って手術を体感することができた。 5. 反復性: 全てのトレーニングは反復可能とし、モデルトレーニング中に訓練効果の悪い受講生には再受講ができるようにしている。当院には十分な症例があるので、同一の術式を何度も学習できる。 6. 双方向性: 講義からモデルトレーニング、手術見学、質疑応答までのすべての過程においていつでも受講生は質問ができ、教員と双方向でコミュニケーションできる。
提案	<p>研修終了後、受講生にアンケート調査を行い、以下の提案を受けた。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 手術室で教官と一緒に手術を行いたい。 2. 困難な症例の病棟回診を行いたい。 <p>期間の問題については我々は十分にこの研修を利用できたと考えている。もし、可能であれば、自発的希望のある受講生を当院に招いて行う短期研修を同学会で言うことはできないだろうか？</p>



日中笹川医学協カプロジェクト 同学会事業 国内研修 短期診療技術研修(口腔実用技術)

実施期間:2015年11月11日~24日

実施場所:四川大学華西口腔医学院

出張者:岡野 友宏(日中笹川医学協カPWG委員)

太田 晶子(日中医学協カ職員)

講演 莫安春教授

「インプラント概論と移植外科の設計原理について」



講義風景



講演 岡野 友宏

「歯科医療における放射線：線量・人体影響・そして被曝低減」



研修修了式：修了証書の授与



黄定明教授と受講生



岡野先生と受講生



研修担当課長と受講生

项目活动报告

活动名称：中日笹川医学合作项目口腔实用技术培训班		
时间： 2015.11.15-2015.11.28	人数： 11	
地点： 华西口腔医院	指导老师：黄定明 教授 等	
报告人： 苏泽蓉	期别： 3 期	手机： 15882136469
单位： 华西口腔医学院	邮箱：kqnkjys@163.com	
培训内容	本次培训包括牙体牙髓、牙周、口腔外科、口腔修复、口腔种植、口腔放射、口腔消毒与感染控制、口腔护理及四手操作、口腔急救等理论知识讲授、临床操作演示以及操作培训	
成果（亮点）	<p>本次培训的内容十分广泛，几乎涵盖了作为口腔全科医生所需要掌握的方方面面，从各种口腔疾病的治疗到消毒、感染控制、以及护理等等基础知识，都给予了全面的讲解。</p> <p>授课的老师都是在各自领域进行了多年学习研究的专家，具有深厚的理论基础，与最前沿的治疗理念接轨，同时也拥有丰富的临床经验，对许多临床问题都有独到的见解。因此即使只是表面看来十分基础的问题，在老师们的讲解下也会有许多新收获。</p> <p>培训使用的讲义图文并茂，除了基本知识，还有老师们总结的宝贵临床经验，配图使用的都是真实病例，更加具有说服力。</p> <p>除开讲授知识，本次培训还安排了许多临床技能操作培训和参观见习。在实验室里使用仿头模练习橡皮障、充填修复等操作技能，并且有老师在旁指导；在医院里见习根管治疗、根尖手术等的治疗过程，可以直观地了解整个操作过程，结合之前的理论知识，会获得更多收获。</p> <p>最后参观口腔博物馆，了解了口腔医学在国内的起源和发展，虽然不是专业知识，但对于口腔医生这个身份将有更多理解，更有归属感和责任心。</p>	
建议	希望能有更多机会参与这样的培训班，能够亲身参与操作练习	

事業報告

事業名称: 日中笹川医学協力プロジェクト口腔実用技術研修班	
日時: 2015.11.15-11.28	受講者数: 11名
場所: 華西口腔医学院	指導教官: 黄定明教授 等
報告者: 蘇澤蓉	期: 手机: 12882136469
所属機関部署名: 華西口腔医学院	E-mail: kqnkjys@163.com
研修内容	<p>今回の研修は歯体、歯髄、歯周、口腔外科、口腔修復、インプラント、口腔放射、口腔消毒及び感染コントロール、口腔看護、Four hands operation、口腔救急等の理論と知識についての講座、臨床操作デモンストラーション及び操作トレーニングを行った。</p>
成果	<p>今回の研修は内容が広範で、口腔総合医師が掌握しておくべき知識をほぼ網羅していた。各種の口腔疾病の治療から消毒、看護等の基礎知識について全体的な講義を行った。</p> <p>講義を行った講師陣は皆、各々の領域を長年研究している専門家で、深い理論基礎と最新の治療理念の双方を兼ね備えており、同時に豊富な臨床経験もあり、多くの臨床的な問題に見識を持っていた。このことによって表面的には基礎の問題に見えることでも講師の説明により、多くの収穫を得ることができた。</p> <p>研修で使用した教材には、多くの説明、図が使用されており、講師の貴重な臨床経験により、使用した病例は全て実際の病例であり、説得力があった。</p> <p>講義以外にも今回は多くの臨床技能操作トレーニングと参観実習があり、実験室でもモデルを使用して rubber dam、充填修復等の操作技能トレーニングを傍らで先生の指導を受けながら行った。又、病院内で根管治療、根尖手術等の治療課程を見学し、すべての操作課程を実際に見ることで理論知識と結びつけることができ、多くの収穫を得た。</p> <p>最後に口腔博物館を参観し、口腔医学の中国国内での起源、及び発展について了解した。専門の知識ではないが、歯科医師としての職業に対する理解が増し、帰属意識と責任感が生まれた。</p>
提案	<p>このような研修機会が更に多くあることを希望し、自分自身も操作トレーニングに参加したいと思う。</p>